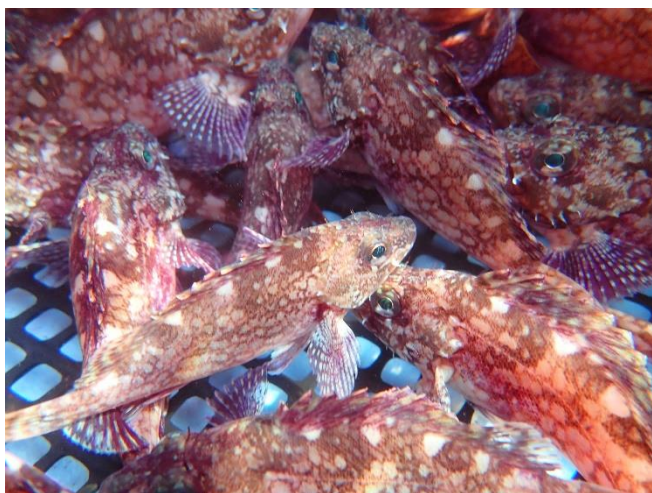


令和2年10月13日 カサゴの放流

ここ数年、本校と県水産技術センターと協働で行っているカサゴ放流を、今年も生物系列2年次の「資源増殖」「海洋生物」の授業内で実施しました。10月13日、生徒たちは小型実習船わかしおに乗り、城ヶ島へ。そこで、県水産技術センターよりカサゴの種苗生産や放流の注意点などの説明を受け、そして放流する全長平均73mmのカサゴ2,000尾を受け取りました。今回は、東京湾～相模湾と幅広く放流しました。

放流したカサゴには体内標識（ALC）が付いています。今後も県水産技術センターと連携しながら、追跡調査も実習内で行い、カサゴの資源調査や資源管理等に役立てたいと思います。



県水産技術センターで大きく育ったカサゴたち



カサゴ生産や放流の注意点など説明を聞きました。



カサゴをトラックからバケツリレーで船内の収容水槽へ



放流地へ出航！



少しずつ丁寧に放流しました

